

編集・発行：公益社団法人教育文化協会
 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F
 tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
 URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>
 発行責任者：専務理事 木村裕士

**2014年度「連合寄付講座」が開講します
 ～4月から同志社大学と一橋大学で～**

4月より2014年度「連合寄付講座」が2大学で開講します。同志社大学社会学部では「働くということー現代の労働組合」、一橋大学社会学部では「現代労働組合論Ⅰ」と題して、それぞれ半年間にわたり、連合本部および構成組織、地方連合会のゲストスピーカーが講義を行います。



また、9月からは法政大学キャリアデザイン学部、10月からは埼玉大学経済学部において、引き続き連合寄付講座を開講する予定です。

なお、地方連合会による連合寄付講座の開講も着実に広がっています。この4月より、連合滋賀が滋賀大学経済学部で、連合長崎が長崎大学経済学部で、それぞれ寄付講座を開講します。秋には5地方連合会でも寄付講座を開講する予定です。

同志社大学、一橋大学での連合寄付講座は、それぞれ聴講ができます。連合構成組織、教育文化協会会員組織、地方連合会加盟組合のみならず、講義の聴講を希望される方は、ILECホームページよりお申し込みください。

2014年度 同志社大学 春学期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1 4/11	【開講の辞】 連合寄付講座で同志社大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起①】 労働者を取り巻く現状と課題ー労働組合の果たすべき役割とはー	古賀伸明 連合会長 石田光男 同志社大学社会学部教授
2 4/18	【課題提起②】 労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義 ー若者を取り巻く雇用の現状を中心にー	田島恵一 連合中央アドバイザー
3 4/25	【ケーススタディ①】 働く者の雇用と生活を守る取組み ー地域における役割と取組みー	井尻雅之 連合大阪副事務局長
4 5/9	【ケーススタディ②】 非正規労働者の処遇改善に向けた取組み ーホテルレジャー産業労組の事例からー	岡本賢治 帝国ホテル労働組合中央執行委員長
5 5/16	【ケーススタディ③】 総労働時間の縮減とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みー製薬産業労組の事例からー	戸田篤志 アステラス労働組合中央書記長
6 5/23	【ケーススタディ④】 労働諸条件の維持・向上に向けた取組み ー2014春闘における自動車産業労組の取組みー	大喜多宏行 日産自動車労働組合中央執行委員長
7 5/30	【ケーススタディ⑤】 男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取組み ー生保産業労組の事例からー	辻 一郎 生保労連 中央副執行委員長
8 6/6	【ケーススタディ⑥】 公務労働の現状と公共サービスの役割 ー公務関係労組の取組みー	青木真理子 自治労総合企画総務局長
9 6/13	【中間まとめ】 労働組合の意義・役割とは何かー今一度振り返って考えてみるー	高木郁朗 日本女子大学名誉教授
10 6/20	【課題への対応①】 進行するグローバリゼーションにどう対応するか ー国際労働運動の役割とはー	吉田昌哉 連合総合国際局長
11 6/27	【課題への対応②】 地域における政策・制度実現に向けた取組み ー連合京都における取組みー	廣岡和晃 連合京都事務局長
12 7/4	【課題への対応③】 ワークルール確立に向けた取組み ー労働規制緩和にいかにか歯止めをかけるかー	新谷信幸 連合総合労働局長
13 7/11	教員による論点整理	同志社大学 教員
14 7/18	グループディスカッションによる論点整理と重要な論点の確認	同志社大学 教員
15 7/25	【修了講義】「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて	神津里季生 連合事務局長

※講義時間は、金曜日 16:40～18:10

2014年度 一橋大学 夏学期「連合寄付講座：現代労働組合論Ⅰ」プログラム

日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1 4/11	【オリエンテーション】	一橋大学 教員
2 4/18	【開講の辞】連合寄付講座で一橋大生に学んでほしいこと 労働運動・労働組合に関する基礎知識	南雲弘行 教育文化協会理事長
3 4/25	今、働く現場では① ～労働相談からみた、若者を取り巻く雇用の現状と労働組合の役割	田島恵一 連合中央アドバイザー
4 5/2	今、働く現場では② ～ワークルールの重要性と労働組合の役割	新谷信幸 連合総合労働局長
5 5/9	長時間労働の是正にむけた取り組み	松田康子 情報労連中央執行委員
6 5/16	男女がともに働きやすい職場づくりにむけた取り組み	久田江里奈 生保労連中央執行委員
7 5/23	賃金・処遇改善にむけた取り組み	笠井隆史 ADEKA労働組合中央執行委員長
8 5/30	非正規労働者の組合加入にむけた取り組み	白神直大 日本ハムユニオン中央執行委員長
9 6/6	雇用と生活を守る取り組み① ～経営合理化に対応する	逢見直人 UAゼンセン会長
10 6/13	雇用と生活を守る取り組み② ～労働組合をつくる	瓦井芳幸 MEMC労働組合執行委員長 大日出生 連合中央アドバイザー
11 6/20	「働くということと労働組合」一その現代的意義を考える	高木郁朗 日本女子大学名誉教授
12 6/27	ワーク・ライフ・バランス社会の実現をめざして ～今、求められる働き方の改革	岡本直美 連合会長代行
13 7/4	連合の求める政策・制度とその実現をめざした取り組み ～雇用・労働政策の取り組みを中心に	安永貴夫 連合副事務局長
14 7/11	教員まとめ	一橋大学 教員
15 7/18	修了講義 「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて	古賀伸明 連合会長

※講義時間は、金曜日 14:40～16:10

Rengoアカデミー第13回マスターコース 後期まもなく開講

2013年11月に開講したRengoアカデミー第13回マスターコースの受講生24名は、現在必修ゼミを含む自学自習期間を迎えており、修了論文作成にむけてそれぞれの問題意識を深めているところです。

第13回マスターコースの後期日程（合宿）は、5月11日（日）からスタートします。受講生を派遣いただいている会員組織のみなさまには、引き続きご協力をお願いいたします。

第13回マスターコース 後期プログラム

講義日	講義科目	講師
5/11 (日)	労使関係の課題	中村 圭介 東京大学教授
	労働組合と政治	大島 章宏 民主党幹事長 吉川 沙織 参議院議員 櫻町 宏毅 静岡県議会議員 高木 郁朗 Rengoアカデミー副校長
	ゼミナールⅣ	ゼミナール担当講師
5/12 (月)	現代日本経済・社会論	宮崎 徹 早稲田大学講師
	「安心社会」への戦略を考える	宮本 太郎 中央大学教授
5/13 (火)	雇用・労使関係の変化と労働法制的課題	毛塚 勝利 中央大学教授
	ゼミナール大会	中村 圭介 Rengoアカデミー教務委員長 ゼミナール担当講師
	ゼミナールⅤ	ゼミナール担当講師
5/14 (水)	男女平等参画と労働組合	南部美智代 連合副事務局長
	ファシリテーション・トレーニング	浅野 淳 j.union専務取締役
	ゼミナールⅥ	ゼミナール担当講師
5/15 (木)	国際比較から見た日本の労使関係	田端 博邦 東京大学名誉教授
	国際労働運動の課題と連合の対応	桜田 高明 ILO理事
5/16 (金)	組織強化・拡大の課題と対応	下田 祐二 連合組織拡大・組織対策局長 中村 圭介 東京大学教授
	連合の役割・行動Ⅱ-連合運動における自らの行動	神津里季生 連合事務局長/ILEC副理事長 中村 圭介 Rengoアカデミー教務委員長

※プログラムの一部を聴講することができます。詳細は会員組織にご案内いたしますので、そちらをご参照ください。

第11回「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」 ただいま募集中！

教育文化協会は、連合が2004年から継承した「山田精吾顕彰会の論文募集」について、「私の提言 連合論文募集」事業として共催で実施しています。第8回目の募集より、「私の提言—『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて—」に名称を改め、募集内容を「論文」から「提言」へと変更しました。

11回目の募集となる今回も、連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる提言を広く募集します。

●募集内容●

連合が提起している「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言をお寄せください（オリジナルで未発表のものに限ります）

※6,000～8,000字程度（上限10,000字）

募集要項はILECホームページ
をご覧ください

●応募資格●

組合員、組合役職員、組合OBに限らず、
学生の方など、どなたでも応募できます

●応募締切●

2014年8月18日(月) 必着

●表彰●

優秀賞 表彰盾と副賞20万円
佳作賞 表彰盾と副賞10万円
奨励賞 表彰盾と副賞3万円

※連合第68回中央委員会

(2014年10月2日)で表彰予定

☆応募者には、もれなく記念品を進呈
(除く、入賞者)

第11回 私の提言
「働くことを軸とする安心社会」の
実現にむけて 募集



<第10回「私の提言」表彰式の様子>



<提言要旨発表の様子>

第85回メーデー中央大会 (4/26) に出展します

是非お立ち寄りください！



出展内容

- ILEC発行書籍をメーデー特価！で販売
(一部は無料配布)
- 第11回「私の提言」募集のお知らせ
- 本と資料の紹介コーナー
- その他、お楽しみコーナーもご用意しています。
参加すると、お菓子やバルーンアートが
もらえます！



場所は代々木公園B地区、Fエリア内
移動動物園の近くです。



ILECホームページ 「本と資料の紹介コーナー」をぜひご覧ください

教育文化協会では、労働運動、労働組合の分野で皆さんに読んでいただきたい本を取り上げ「書評」を掲載しています。重要と思われるものについては、労働一般、経済社会問題まで広げて紹介しています。

4月の紹介本は『ブラック企業』『ブラック企業ビジネス』『日本の「労働」はなぜ違法がまかりとおるのか?』『ユーロ消滅?』『ルポ 労働格差とポピュリズム』『経済学は人びとを幸福にできるか』『私たちはなぜ税金を納めるのか』です。

今、読むべき本をお探しの方、何を讀んだらよいのか迷っている方、まずは、教育文化協会のホームページへアクセスしてみてください。(「本と資料の紹介コーナー」のバナーをクリックすれば入れます)。あなたの人生を変える本と出会えるかもしれません。



「ワークルール検定」のご案内

ワークルールに関する知識を身につけたいという社会的なニーズの高まりを受け、労働に関わる一般的な知識についての検定を行う「ワークルール検定」が、昨年スタートしました。

教育文化協会は、連合や中央労福協などとともに、本検定の展開・拡大に取り組んでいます。

現在、6月14日(土)に実施する初級検定と中級検定の受検申込受付中です(実施会場は表のとおり)。詳しくは下記のホームページをご覧ください。



URL: <http://www.kenrik.jp/wr/index.html>

開催地	会場
札幌(★)	北海道自治労会館・5階大ホール
岩見沢	岩見沢市民会館・2階音楽室
室蘭	室蘭市市民会館・2階会議室
釧路	ポリテクセンター釧路
東京(★)	連合会館・2階大会議室
大阪	たかつガーデン・8階たかつ
福岡	天神ビル本館・11階10号会議室

★印では中級検定も実施

ILECメールマガジン配信中

教育文化協会の事業を広く知っていただくために、メールマガジンを配信しています。配信内容は、主催事業・協賛事業のご案内、寄付講座の聴講生募集のお知らせ、「書評」の紹介などです。教育文化協会のホームページより登録できますので、ぜひご登録ください

(ホームページのバナーをクリックすると登録フォームに入れます)



編集後記

「三陸に汽笛ふたたび初桜」第8回連合・ILEC幸せさがし文化展、俳句の部「連合大賞」受賞の句です。震災から3年が過ぎ、また桜の季節がやってきましたが、被災地の復興はなかなか進んでいません。一日も早く、被災者の方々に本当の春がやってくることを祈ります。(nike)